



# 今年のまつりは いかつたねえ～ ◀8月25日～28日の4日間▶

今年で18回を数えた西川まつりも盛況のうちに幕を閉じました。

恒例の民謡流しは、華麗な燈籠で、いっそう情緒をかもし出していました。



# 広報 西川

9

第455号 平成元年9月10日

(7月末現在人口) 男 5,541 女 5,966 計11,507 (前月比+4)  
転入 17 転出 11 出生 7 死亡 9 世帯数 2,726(前月比+4)

○西川まつりスナップ写真

- 成人式・はたちのつどい ② ④ ③
- 敬老の日によせる ⑤
- 交通安全家庭の日 ⑥
- 年金コ一ナ一 ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③
- 情報 ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
- わたしの作品・赤ちゃんこんこん ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
- 町の若者は ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
- 家庭看護教室に参加して ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
- ウラジオストク訪問記 ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
- 各種大会結果報告 ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
- くらし・町民のうきうき ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯

▼今号のページ▲



## スナップ写真で追った 平成元年 西川まつり



第8回 町民カラオケ大会 (8月27日)

第1回 燈籠コンテスト (8月25日)

### 入賞者報告

曾根小学校体育館において、西川町商工会主催による第八回町民カラオケ大会が、台風による悪天候にもかかわらず、五百人余りの聴衆を集め行われました。

参加者二十五名は、それぞれに、日ごろ鍛えたノドを披露していました。みなさんプロ顔負けの歌いっぷりで、甲乙つけがない熱演でした。

上位入賞者は次のとおりです。

優勝	新川 渡辺美代子 (雨の港)
準優勝	新川 森山富益 (だんな様)
第三位	三ツ屋

踊った！騒いだ！飲んだ？唄った！

主役はやはり あなた でしたね！

# 西川まつり

西川まつりも、傘ぼこ行列により最高潮に達します。四百年以上の歴史をもつこの伝統行事に、チビッコたちは堂々と、そして、華麗な華を添えています。

まつりの後の静けさは、いつも私たちを妙に寂しくさせるものです。それは、一瞬に燃えつきる花火のように、また、はかない地上の生活を送るセミのように…。しかし、それはまた、精一杯に生きている証しであるような気がします。

今月号で、もう一度、まつりの興奮を味わってみましょう。

ワッショイ！ワッショイ！と威勢のよい掛け声が聞こえてきました。いよいよ、西川まつりの開幕です。トップバッターは元気のよい子供たちによる子供タルみこしからー。

夜になると、浴衣姿の人たちが通りに繰り出してくれました。その日は、暑くもなく寒くもない絶好のコンディション。参加人数も千七百人を超えて、心地よい汗を流した民謡流しでした。



門タツタカターハと、歯切れのよい演奏。鎧郷小・曾根小・升渴小・西川中の児童・生徒ら総勢三百二十九人による合同音楽祭、パレードです。西川中吹奏樂部は、関東大会に出場するほどの実力の持ち主。さすがに、すばらしい演奏でした。







## 忘れないでね！

◆乳児産婦健康相談 9月21日(木)・対象 / 平成元年7月生れの乳児とその母親・前回未受診者・会場 / 福祉会館・受付 / 午前9時~10時・持参 / 母子手帳・問診票

◆乳児健康診査 9月21日(木)・対象 / 昭和63年10・11月生れ・平成元年4・5月生れの乳児・前回未受診者・会場 / 福祉会館・受付 / 午後1時~午後2時10分・持参 / 母子手帳・問診票

## プラネタリウム投映

9月20日(水) 午後7時30分から  
福島会館(児童室)  
きる内容  
☆アンドロメダとカシオペアのはなし  
☆秋の夜空  
お説明合わせておいでください。

◆地域づくり提言論文・作文募集  
県民が地域づくりについて考  
えるきっかけを提供することに  
より、県民の地域づくりに対する  
意識の高揚を図ることを目的  
として「地域づくり提言論文・  
作文」を次の要領で募集します。  
21世紀・輝く新潟のために  
潟県を築くために役立つと考え  
られる具体的な地域づくりの提  
案を募集します。

◆応募資格  
県内にお住まいの方で、意欲  
にあふれる方であればどなたで  
も結構です。原則として個人で  
の応募としますが、グループに  
応募します。

◆募集内容  
「新潟県の地域づくりへの提案」  
個性豊かで活力ある明日の新  
潟県を築くための提言論文

◆表彰  
程度(賞状、賞金10万円と記念  
品)

◆審査決定  
締切り 10月14日(土)  
(当日消印有効)

◆送付先  
年齢・職業(学校名・学年・勤  
務先)・電話番号を記入して郵  
送してください。

◆地域づくり提言論文・作文募集  
県民が地域づくりについて考  
えるきっかけを提供することに  
より、県民の地域づくりに対する  
意識の高揚を図ることを目的  
として「地域づくり提言論文・  
作文」を次の要領で募集します。

◆応募資格  
県内にお住まいの方で、意欲  
にあふれる方であればどなたで  
も結構です。原則として個人で  
の応募としますが、グループに  
応募します。

◆募集内容  
「新潟県の地域づくりへの提案」  
個性豊かで活力ある明日の新  
潟県を築くための提言論文

◆表彰  
程度(賞状、賞金10万円と記念  
品)

◆審査決定  
締切り 11月上旬ころ

◆送付先  
年齢・職業(学校名・学年・勤  
務先)・電話番号を記入して郵  
送してください。

## ◆農家のみなさん 乾燥機による火災 に注意を!

正規流通米の防止にむけ、全量  
出荷運動を行っております。  
縁故米、賜答米に名を借りた  
不正規流通米(ヤミ米)を防止  
し、全量出荷するようご協力を  
お願いします。

農家の皆さんのが生産する「米」  
は、食糧管理法により、指定業  
者以外に販売することはできな  
いことになっております。  
町及び農業協同組合では、不  
正規流通米の防止にむけ、全量  
出荷運動を行っております。  
縁故米、賜答米に名を借りた  
不正規流通米(ヤミ米)を防止  
し、全量出荷するようご協力を  
お願いします。

配線に異状がないか調べる。  
(皮がむけていたり、古くな  
ったりしていないか)  
◎油タンク及び管に穴があ  
いていたりしていないか。  
◎油(ドラムかん)は安全な  
場所に保管し、多量に置かな  
いこと。(ドラム二本以上は  
置かない)  
◎万一に備え、乾燥機のそば  
に消火器を置く。

## ◆国際大学

### 合同視察研修

公民館の婦人学級とミセスレ  
ディー'89(若妻学級)合同によ  
る視察研修を開催します。  
今回は、大和町の国際大学、  
毘沙門堂などを見学します。

どうぞ、お説明合わせのうえ  
多数の参加をお待ちしております。  
一日 時 十月五日(木)午前八  
時五十分福祉会館集  
合

二行 先 国際大学(大和町)  
ほか  
三費用 三、〇〇〇円程度  
四定員 三十名(定員になり  
次第締め切ります。)

五申込み 九月二十八日までに  
各地区の連絡係または  
は公民館に連絡して  
ください。

今年もまた収穫の秋を迎える  
時期となりました。忙しさのあ  
まりついでかり注意を怠ると、  
乾燥機による火災事故を発生さ  
せることになります。次のことを  
十分注意を払い、火災を出さ  
ないようにしましょう。

◎モーターの点検と合わせて

## ◆恩給欠格者のみなさんへ

### みなさんへ

このたび、恩給欠格者の方の  
小学生以上で、ミニサイクル  
以上の自転車で参加できる方。  
○その他 昼食と雨具を用意。  
※出発前に、参加者の自転車点  
検を行います。

○恩給欠格者の御遺族及び戦  
後、ソ連又はモンゴルの地  
域に強制抑留され日本に帰  
還された方  
○戦傷病者戦没者遺族等援護  
法上の軍属(雇員、傭人、  
工員等)及び準軍属の方  
○請求書類の送付先

〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
業務第一課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第五課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第六課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第七課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第八課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第九課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十一課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十二課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十三課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十四課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十五課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十六課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十七課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十八課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第十九課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十一課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十二課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十三課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十四課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十五課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十六課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十七課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十八課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第二十九課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十一課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十二課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十三課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十四課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十五課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十六課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十七課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十八課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第三十九課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十一課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十二課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十三課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十四課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十五課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十六課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十七課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十八課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第四十九課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第五十課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第五十一課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第五十二課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑をおかけ  
しますが、よろしくお願ひしま  
す。

○問い合わせ先 業務第五十三課  
〒112 東京都文京区大塚5-13-13  
平和祈念事業特別基金  
工事のため、十月十五日まで使  
用できません。ご迷惑



5日目(5月19日)ハバロフスク市内及びアムール川を遊覧船にて見学。

シベリア抑留者墓地をお参り(当時の労苦を偲び感涙にむせぶ)22時ハバロフスク空港からウランウデ空港経由でイルクーツクへ。

6日目(5月20日)午前2時イルクーツク着、10時からイルクーツク市内、バイカル湖視察。快速船にてアンガラ川を下り、今朝半泊したホテルへ。

当日の夕食は、久しぶりにゆったりと、想親を深める。このホテルがアンガラ川のほとりの良い位置にあるため、大陸特有の遅い9時半頃(ここは日本時間と同じ)ようやく沈む真赤な夕日が、ゆったりと流れるアンガラ川の流れに映え、川のほとりに沿って長く続く美しい歩道と新緑いっぱいの公園の中を、三三五五と散歩する家族連れ、そして、若い2人連れの姿の美しい光景にめぐりあい、また、幸わせのひとときを満喫し、ベットの人となる。

7日目(5月21日)1日がかりでイルクーツク空港からウランウデ空港経由で再びハバロフスクへ。

最終日の8日目(5月22日)午前中はベリヨーカス(外貨専門店)で土産物を物色。

14時、ハバロフスク空港離陸16時無事新潟空港着陸、帰郷した。



### おわりに

ソ連極東地域のウラジオストク、ハバロフスク、イルクーツクの人口58万人から65万人の3大都市を見聞しての所感を別記する。

○私たちを温かく迎え、大歓迎の気持ちが各所に表われていた。このことは、ソ連側の日本に対する期待感が大きいからとみた。

○街並みは、ヨーロッパ風のゆったりとした明るい雰囲気であり、女性の服装もきっちとしていて、美人揃いで、生き生きと街を往来し、私どもをにこやかに迎え、また、公園、広場等で市民がゆったりと生活を楽しんでいる姿が各所にみられた。ここでは、春まだ浅いのに、水着姿で海の海水浴場等に甲羅干ししていたのがその一例である。この訪問計画が発表されてから軍の一部で入国反対等があつた。



### 3 ハバロフスク・イルクーツク

たからなのか、ひらかれてから間もないせいか、大陸的なのか、スケジュールが現地到着後決定されたためなのか、8日間の旅行中、毎日の日程がはっきりせず、場当たり的で、バス・鉄道・飛行機・食事・宿泊等行動する中で待ち時間が多かったことに閉口した。ちなみに船で3泊、シベリア鉄道で1泊、飛行機で半泊、ホテルでわずか2泊半との変わった内容の行程で分っていました。

しかしながら、戦後日本人として初めてウラジオストクを訪問し、日ソ友好、そして新たな交流の契機の一助となつた喜び、それにソ連の現況の一部をかいま見て、しみじみと日本のよさを味わうことができ、こんな機会でもなければ誰でも行ってみられない所へ行かせて頂いたことに感謝しながら駄文を終わりたい。

(おわり)



先般6月9日から7月26日まで5回にわたり家庭看護教室が開催されました。ねたきりの病院及びボケた人への介護方法について、講話・シーツ交換・洗髪・足浴・体の拭き方・食事づくりなどの実習・燕の特別養護老人ホーム福寿園での一日研修など幅広い内容で講習されました。毎回30人以上のかたが熱心に受講され、40人のかたが修了証書を授与されました。ここに受講生の声を紹介します。



### 家庭看護教室に参加して

新潟町 石山 朝子

広報にしかわに家庭看護教室のお説いと出ていましたので参加してみることにしました。五

回の教室もあつて、終わってしまったようだ。親のためにも自分のためにも参加して本当に良かったと思いました。関係者の皆様本当にありがとうございました。心から感謝いたします。来年もぜひこうしたような計画をしていただきたいと思います。

感謝いたしました。心から感謝いたしました。来年もぜひこうしたような計画をしていただきたいと思います。

感謝いたしました。来年もぜひこうしたような計画をしていただきたいと思います。

感謝いたしました。来



